

## 日本マンション学会大阪大会（オンライン開催） プログラム

日時：2020年11月7日（土）9:50～

場所：z o o mによるオンライン開催

タイトル（分科会番号はマンション学 66号掲載に対応）	内容
開会（9:50）	ご挨拶：鎌野邦樹会長
第3分科会（10:00-12:00） マンション住環境まちづくり研究委員会 「持続可能なマンション居住をめぐる特殊解の現状報告（松本恭治先生の問題提起を踏まえて）」	趣旨説明：田中志敬（福井大学） (1) 都市成長型モデルから持続的発展モデルへの転換の可能性—開発と抑制で揺れる京都のマンション関連政策に着目して：田中志敬（福井大学） (2) マンションの集中立地抑制施策について—神戸市の都心機能誘導地区に注目して：山根聡子（摂南大学） (3) 高経年の郊外型団地に見る格差の現実—虎と狼のその後：片山次朗（マンション管理士） (4) 「マンションという住環境」と「周辺地域の環境」について：近藤俊一（マンション管理士） (5) マンションに必要とされる地域連携と専門家の関与：衞宜秀之（マンション管理士） (6) 持続可能社会における集合住宅のあり方に関する研究—管理組合法人と住宅協同組合の居住者主体による管理規約に着目して：守泉誠・中井萌・丁志映（千葉大学）
第4分科会（13:00-15:00） 認知症高齢者等の課題一般研究委員会 「認知症高齢者等の課題と対策」	趣旨説明：角田光隆（神奈川大学） (1) 認知症居住者とご家族、管理組合との関係構築のために—管理会社の視点から—：久保依子（大和ライフネクスト株式会社 マンション事業本部事業推進部長兼マンションみらい価値研究所所長） (2) マンション管理会社の現状と取組—困難事例と高齢者雇用の実例—：江口孝彦（ナイスコミュニティー株式会社・常務取締役） (3) 高齢者等の支援のためのNPO法人と管理組合の役割：角田光隆（神奈川大学教授） (4) 認知症高齢者等の対応に関する課題整理—実務ケーススタディの作成に当たり—：田中昌樹（一般社団法人マンション管理業協会調査部（技術センター兼務）次長）
第6分科会（13:00-15:00） 一般報告／実務・管理報告	司会：辻 壽一（大阪市立大学） ■一般報告 (1) マンション大規模修繕の施工トラブルに関する調査研究—施工瑕疵と劣化事象の判断手法の構築に向けて—：五十嵐 彰（国土交通大臣指定 住宅瑕疵担保責任保険法人・工学修士・一級建築士・損害保険登録鑑定人） (2) 分譲マンションの維持管理を子供たちが楽しく学ぶワークショップの意義と効果「その1. 共用部分の管理と修繕を学ぶ」：宮崎雅司（集合住宅維持管理機構）、辻井左恵（集合住宅維持管理機構）、碓田智子（大阪教育大学）

	<p>(3) 分譲マンションの維持管理を子供たちが楽しく学ぶワークショップの意義と効果「その2. マンションの安全・安心を学ぶ」: 辻井左恵 (集合住宅維持管理機構)、宮崎雅司 (集合住宅維持管理機構)、碓田智子 (大阪教育大学)</p> <p>(4) 首都圏のマンションにおける給排水設備改修工事費の現状と課題: 橋本真一 (エムズラボ (一級建築士))</p> <p>■実務・管理報告</p> <p>(5) 築41年のツインコリダー型13階建て集合住宅におけるLCP改修事例報告: 齋藤宏一 (管理組合 設備改修検討委員会委員長 (清水建設))</p> <p>(6) 修繕積立金一部後納制度導入にかかるメリットと課題点の検討: 片山次朗 (マンション管理士)、田邊正治 (マンション管理士)</p> <p>(7) 総会・理事会活性化の取り組み—マンション管理会社の事例・視点から—: 大野稚佳子 (大和ライフネクスト(株)マンションみらい価値研究所)</p>
<p>第1分科会 (15:30-17:30)</p> <p>マンションストック活用研究委員会</p> <p>「持続可能な居住に向けたストック活用」</p>	<p>趣旨説明: 鈴木克彦 (京都工芸繊維大学)</p> <p>(1) マンションの管理組合が備えておくべき図書類に関する現状の問題点と改善への課題: 梶浦 恒男 (集合住宅維持管理機構)</p> <p>(2) DIYと自然素材を用いた専有部の改修—近年の動向と大阪市S氏邸における実践報告: 鈴木あるの (京都大学)</p> <p>(3) 大災害により被災したマンションの再生手法のあり方—被災マンション法以後の再生方法の検討: 藤本佳子 (千里金蘭大学)</p> <p>(4) 日本の集合住宅での生活における中国人居住者の抱える問題とその要因に関する研究: 張 正然 (京都工芸繊維大学)</p>